

■「緊急消防援助隊」～中国四国ブロック訓練～

「緊急消防援助隊」は毎年、全国各地で実際に起きた災害を想定した訓練を行っています。

今年度の中国四国ブロックの訓練は、10月20日と21日の2日間にわたって行われ、「島根県東部地区を中心に豪雨となり、さらにM7.1の直下型地震が発生。県内各地において堤防が決壊し、建物が水没、土石流の発生と高速道路の橋梁が倒壊、建物の倒壊により死者、負傷者が多数発生している」との想定内容で実施されました。安芸高田市消防本部からは、消火隊と後方支援隊の計7名が参加しました。



緊急消防援助隊

大規模災害や特殊な災害時などに被災地消防機関からの要請を受け出動する応援部隊（阪神淡路大震災を教訓に平成7年度創設）



■ 暖房器具は安全に使いましょう

コタツやストーブなど暖房器具を使う機会が増える季節となりました。操作が簡単でとても便利な器具ですが、誤った使用方法や日頃の手入れを怠ると火災の発生につながる恐れがあります。

出火原因	対策方法
<p>電気を使用する器具による火災</p> <ul style="list-style-type: none"> トラッキング現象* タコ足配線による加熱 電気コードの断線 	<ul style="list-style-type: none"> コンセント周りのホコリを拭き取る ひとつのコンセントにたくさん接続しない（容量を超える機器を接続しない） コードの上に重量物がないかを確認
<p>ストーブによる火災</p> <ul style="list-style-type: none"> 周囲の衣類などに着火 ストーブの火が着いたまま給油 灯油以外（ガソリンなど）を誤って給油 スプレー缶をストーブ付近に置いていた 	<ul style="list-style-type: none"> 燃えやすいものを置かない、近づけない 就寝時はストーブを直前に置かない ストーブの上部に洗濯物を干さない 必ずストーブを消してから給油する 給油の際は、中身をよく確かめる スプレー缶はストーブの近くに置かない。

*トラッキング現象…長期間差したままのコンセントは、電源プラグとの間にホコリがたまりがちになります。そこに湿気が加わり電源プラグの刃の間で火花放電が繰り返され「トラック」といわれる電気の道をつくり、ショートし発火すること。

毎月一回 定期開催 応急手当講習

開催日 | 毎月第3日曜日
場所 | 安芸高田消防署
講習内容 | 普通救命講習（3時間）
・心肺蘇生法、AED使用方法、異物除去方法、止血法など
申込み | 毎月第2日曜日まで
お問い合わせ | 警防課救急係 ☎42-3952



使用者からの料金等をもとに運営している上水道・下水道。その現状と、料金適正化に向けて今後開催される審議会の内容などをシリーズでご紹介します。

上水道・下水道の



今、そしてこれから

vol. 4

第1回 上下水道料金審議会

10月23日（月）、上下水道料金の適正化について話し合う第1回目的『上下水道料金審議会』が開催されました。会では冒頭に会長と副会長を選出し、会長は福山市立大学の堤行彦教授、副会長は吉田町地域振興会連絡協議会の平田武幸会長が選ばれました。続いて「適正な上下水道料金のあり方」について市長からの諮問がありました。市からの現状報告の後、議事では、各委員から上下水道に関する様々な質問や意見が寄せられ、市はそれぞれの質問に対して現状やこれまでの取り組みなどを説明しました。次回の審議会は、今回の内容をベースに、より具体的なデータを基にした議論が進められます。



第2回 上下水道料金審議会

日時 | 12月7日（木）
14時30分から

場所 | 向原生涯学習センター
みらい

※第1回審議会の内容や資料については、市ホームページでもご覧いただけます。

http://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/gesui/q114/



福山市立大学 上下水道を中心とした環境工学・環境学が専門。福山市立大学の教授として研究を行う。様々な自治体の水道事業運営審議会会長も歴任。

☎上下水道課 業務係 ☎47-1205 ☎47-1206



民生委員制度創設100周年記念

第7回

甲田地区協議会の活動内容紹介



どうもありがとうございます

1年を通して子どもたちから高齢者まで幅広い世代を対象とした活動を行っている甲田町民児協。毎年、春には75歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に、心のこもった手作りの『ちらし寿司弁当』を届けています。今年度は約220人の方に喜んでいただきました。その他、小田小学校、小田東小学校、甲立小学校の児童に対して、『安全登校の見守りと声かけ運動』を実施。11月には青少年育成安芸高田市民会議甲田支部、町内3つの地域振興会とも連携してこの活動を行っています。

